

報道関係各位

平成 19 年 11 月 05 日

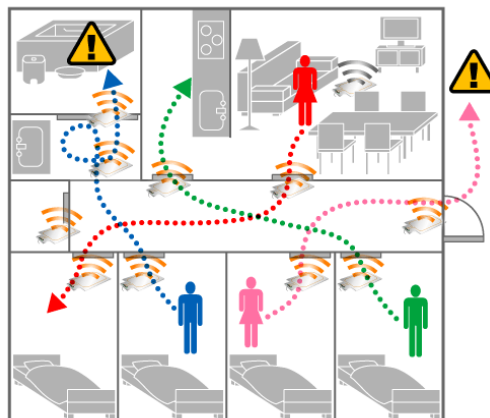
ソーバルが、北陸先端科学技術大学院大学、東京農工大学大学院と  
福祉工学分野について産学共同研究を推進  
高齢化社会・福祉社会向けの安全・安心な居住環境 アウェアホームの開発研究

ソーバル株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：推津順一）は、北陸先端科学技術大学院大学（石川県能美市、学長：潮田資勝）、東京農工大学（本部：東京都府中市、学長：小畑秀文）にソーバルの RFID 技術を供与し、福祉工学分野における開発研究の技術支援をいたします。

近年増加傾向にある認知症対応の高齢者介護施設では、慢性的な人手不足から、十分に安心・安全な環境と、家族的なケアの両立が困難という問題があります。北陸先端科学技術大学院大学および東京農工大学大学院では「アウェアホーム技術の研究開発」を行っており、アウェア技術と呼ばれるハイテクセンサー技術を応用して、高齢化社会・福祉社会向けの安全・安心な居住環境の構築を目指しています。これにより、入居者が安心して暮らせる環境と、介護士の作業を支援する仕組みの実現が期待されます。

ソーバル株式会社では、この研究に必要なハードウェア、ソフトウェアと独自の RFID 技術で、北陸先端科学技術大学院大学および東京農工大学大学院が行う最先端の研究の技術支援をしております。

北陸先端科学技術大学院大学は、東京農工大学大学院、石川県工業試験場、富士通北陸システムと共同で、「文部科学省 知的クラスター創成事業(金沢地域) 石川ハイテク・センシング・クラスター構想におけるプロジェクト アウェアホーム実現のためのアウェア技術の開発研究」（財団法人 石川県産業創出支援機構）に参画しており、ライフサイエンス分野における知的クラスターを形成しています。同研究は、5 ヶ年計画で進められ、4 年目となる今年度は、介護施設内での入居者の位置をフロアシートの下に取り付けた RFID アンテナが感知し、その情報をモニターに表示する位置検知システムの実証実験が行われます。



ソーバルは、この研究プロジェクトに RFID 技術を供与することによって、新しい認知症ケアの実現に貢献すると同時に、あらたな市場開拓と RFID 技術の向上に期待しています。

<参考 URL>

文部科学省 知的クラスター創成事業 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/chiiki/cluster/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/chiiki/cluster/index.htm)

HF 帯ハイパワーアンプモジュール<HHPA> <http://rfid2.jp/rfid-hhpa.html>

RFID アンテナ アンテナカスタマイズサービス <http://rfid2.jp/service/ant-custom.html>

<用語説明>

【ウェアホーム】ウェア=気付き。各種ユビキタス技術やハイテクセンサー技術を駆使して、高齢者や要介護者の位置情報、危険行動の検知・報知・回避をおこない、入居者が安全で安心して住める、高齢者社会・福祉社会向けの住宅。

【知的クラスター】地域のイニシアティブの下で、地域において独自の研究開発テーマとポテンシャルを有する大学をはじめとした公的研究機関等を核とし、地域内外から企業等も参画して構成される技術革新システムをいいます。

<北陸先端科学技術大学院大学について>

北陸先端科学技術大学院大学は、平成 2 年 10 月に、我が国初の学部を持たない新構想の国立の独立大学院大学として設立されました。科学と技術の分野で世界最高水準の研究と、体系的なカリキュラムによって大学院教育を行い、幅の広い見識と能力を持った研究者や技術者を育てることを目的として研究教育活動を行っています。

<東京農工大学について>

東京農工大学は、1874 年に設置された内務省勸業寮内藤新宿出張所農事修学場および蚕業試験掛をそれぞれ農学部、工学部の創基とし、1949 年に大学として設置され、前身校を含め 130 年にも及ぶ歴史と伝統を有する国立大学法人です。東京農工大学は、この建学の経緯から、人類社会の基幹となる農業と工業を支える農学と工学の二つの学問領域を中心として、幅広い関連分野をも包含した全国でも類を見ない特徴ある科学技術系大学として発展し、また、安心で安全な社会の構築や新産業の展開と創出に貢献する教育研究活動を行っています。

<ソーバル株式会社について>

ソーバルは、「ユビキタス社会を支える無線通信」をキーワードに、RFID システムを初めとしたワイヤレスソリューション事業を展開しております。ここでは当社の持つ高い技術力をベースに、RFID 技術をはじめとする無線通信技術に関する独自製品の開発やサービスの提供、次世代技術の研究開発を行っています。このほかにもコンシューマ向けデジタル家電製品の組み込みソフトウェアおよび関連ソフトウェアの開発を行っています。

一般の方からのお問い合わせ先  
ソーバル株式会社 第2営業グループ  
担当 島  
rfid@sobal.co.jp  
TEL: 03-5482-1185 FAX: 03-5482-1249

報道関係の方からのお問い合わせ先  
ソーバル株式会社 広報室  
担当 西岡  
nishioka@sobal.co.jp  
TEL: 03-5482-1466 FAX: 03-5482-1358